

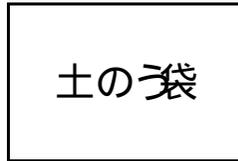
土のう積みの基本

土のうは、しばり口を下流にして置いていく。(流水の抵抗が少なく、土のう内に水を入れないため)

土のうは、上流側より下流側へ置いていき、縛り口を次の土のうで隠し、流水の抵抗を少なくする。

2段目の土のうは、半分ずらして、置いていく。

3段目以上の土のうを、同様に積んでいく。



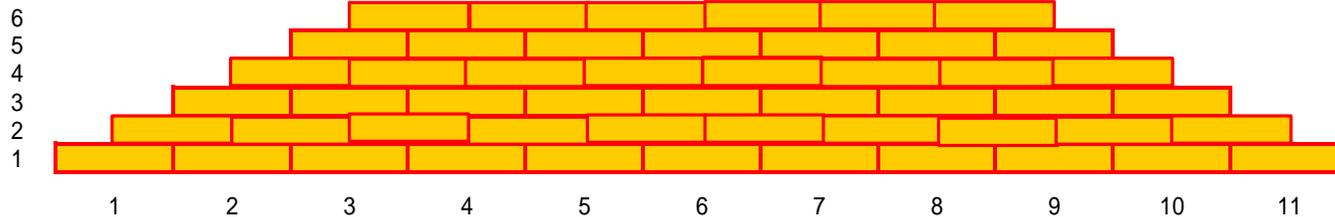
土のう袋 : 48cm × 62cm , 48cm × 70cm , 48cm × 87cm (ポリエチレン製 (PE))

土のう袋 : 48cm × 62cm , 60 × 100cm (ポリプロピレン製 (PP))



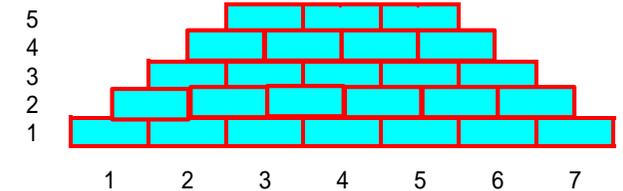
側面並べ : 14袋 / m²

側面並べ (正面図)



小口並べ : 17袋 / m²

小口並べ (側面図)



水の流れ



水防の基本は、簡単に、早く、確実に、作業できること。

水防に使用する材料は、土、木、竹、などの比較的簡単に準備できるもの。